

令和6年4月15日
「元気★もりもり食堂」スタッフ一同

ご家庭の皆様

夜の授業参観、「頑張ろう、輪島！！」のご案内

日頃より、「元気★もりもり食堂」の開催にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、この度、下記の通り「夜の授業参観」を実施します。学校とは違ったアプローチでの学習の場を設けますので、そこでの子ども達の取り組みの様子や、「元気★もりもり食堂」における他の子ども達との関わり方等を、ご家族の方々にご覧いただければ幸いです。

今回は北九州市役所が支援(5月末までに330人を派遣)をしている、輪島市の子ども食堂「わ・もっそこどものレストラン」の方々へ応援の気持ちを届けることを目的とした内容を予定しています。

多くの方のご参加をお待ちしています。

記

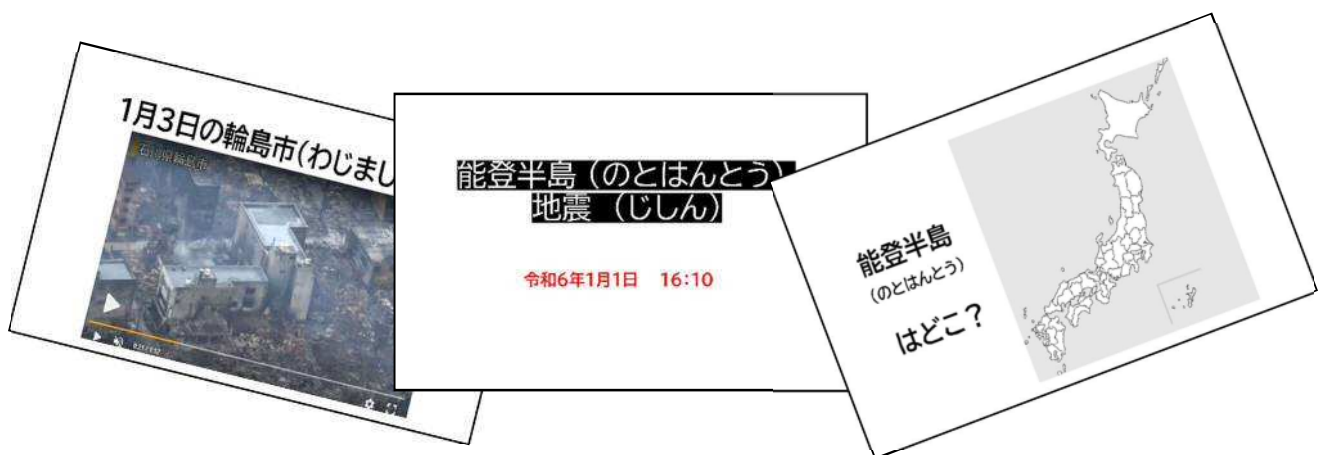
日時：令和6年5月20日(月) 18:30～19:20頃

内容：能登半島地震について、「頑張ろう、輪島！！」

- 1 地震の概要、現地の様子、熊本地震の振り返り(20分)
(YouTube等の動画を活用しながら)
- 2 輪島市の子ども食堂運営者へのインタビュー(15分)
- 3 輪島市の子ども食堂へのエール(15分)
(みんなで寄せ書きを作成し、集合写真を撮影します)

*寄せ書きと集合写真は輪島市の子ども食堂「わ・もっそこどものレストラン」へ郵送します。

*輪島市はまだまだ大変な状況が続いており、内容2の部分は変更の可能性もあります。



能登半島地震 支援募金

日程：文化祭2日目(6月1日)

場所：北九州市立高等学校
(食堂前・武道場前)

時間：10時から14時まで

届けよう
能登半島へ

ご協力お願いします！

北九州市立高等学校 →



北九州市立高等学校の探究学習

A 総探の活動（取り組み）

市高では「総合的な探究の時間」を中心に探究学習に力を入れています。2年生の5名は政令市で高齢化率が最も高い北九州市だからこそ「世代間交流を増やしていくべきではないか」という課題を設定し、探究活動を進めています。フィールドワークで訪れた槻田市民センター（八幡東区）との協議の中で、地域の子ともと交流するために「子ども食堂」の取組に参加することになりました。その中で被災した輪島市にエールを送る企画で、能登半島地震について子どもたちと共に学び、高校生である自分たち自身が被災地に対して何か支援ができないかを考える中で今回の「募金活動」を行うことにたどり着きました。市高のインターアクト部の中から17名に協力してもらい、ポスターや募金箱を作成し、5月31日、6月1日に行われた文化祭で募金活動を行いました。

今後は、市民センターなどの協力を得て、子どもと高齢者をつなぐ世代間交流のイベントの企画・運営をしていきたいと考えています。

B インターアクト部の活動内容

市高のインターアクト部では、市民センターでの高齢者へのスマホ教室、北九州マラソンの給水ボランティア、街頭募金活動（赤い羽根共同募金）、起業祭での清掃ボランティアなどに取り組んでいます。

C その他、学校として新たな取り組み等、PRしたいこと

北九州市立高等学校では、令和6年度から普通科を「未来共創科」に再編し、「シン・イチリツ」として新たなスタートを切りました。

市高では「総合的な探究の時間」と学校設定教科「イチリツ・プロジェクト」を中心に探究学習に力を入れています。

このたび、市高のコンセプトBOOK（学校案内パンフレット）が完成しました！

下記QRコードからぜひご覧ください。



北九州市立高等学校
コンセプトBOOK2025



中学生学校見学会

令和6年 9月 1日（日）

令和6年10月12日（土）

保護者向け説明会（予定）

令和6年8月22日（木）in ウェルとばた

令和6年9月28日（土）in リバーウォーク北九州